

(第31回)
「人気スポーツ」調査
(調査結果の概要)

世論調査・市場調査の専門機関の一般社団法人中央調査社(会長 境 克彦)は、4月7日から16日にかけて、「人気スポーツ」に関する全国意識調査を実施しました。調査は、無作為に選んだ全国の20歳以上の男女個人を対象に個別面接聴取法で行いました(回答者数1,187人)。調査結果の概要は以下の通りで、1993年以来毎年同様の調査を行っています。

(調査内容)

1. 最も好きなスポーツ選手 — 大谷翔平、羽生結弦、イチローの順に —
2. 好きなプロスポーツ — 野球が1位、サッカーが2位、相撲が3位 —
3. 好きな現役力士 — 貴景勝が2年連続1位、2位遠藤、3位高安 —
4. 一番好きなプロ野球チーム — 巨人、阪神に次いで、ソフトバンクが3位 —
5. 一番好きなJ1のサッカーチーム — 横浜F・マリノスが1位、鹿島アントラーズが2位 —

6. WBCの観戦状況 — 68.8%が「テレビやネット配信などで日本戦を観戦した」 —
7. 女子サッカーワールドカップへの関心 — 『関心あり』は28.4% —
8. ラグビーワールドカップへの関心 — 『関心あり』は33.7% —
9. 札幌市の冬季オリンピック開催の賛否 — 約6割が『賛成』と回答 —

(主な調査結果)

- 最も好きなスポーツ選手は、「大谷翔平」が2位以下に大差をつけて2年連続1位になった。前年3位の「羽生結弦」が2位、前年2位の「イチロー」が3位だった。
- 好きなプロスポーツは、「プロ野球」が1996年から不動の1位。「プロサッカー」が2位、「大相撲」が3位と昨年と同じ並びとなった。
- 好きな現役力士は、大関「貴景勝」が昨年に続いて1位となった。2位は「遠藤」で前年の3位から上昇。3位は「高安」で前年の5位からランクアップ。
- 3月のWBCを「テレビやネット配信などで日本戦を観戦した」人は7割近くで、次いで「ニュースなどで試合結果やハイライトを見聞きした」人は約4割となった。
- 女子サッカーワールドカップに関心のある人は3割を下回り、ラグビーワールドカップに関心のある人は約3割でいずれも関心がない人が大きく上回った。
- 札幌でオリンピックを開催することに賛成した人は約6割。北海道に限れば半数が『賛成』と回答した。

1. 最も好きなスポーツ選手

- ・野球の「大谷翔平」が2年連続の1位。今年3月に開催されたWBCで活躍し、歴代1位の回答率となった。男女別でも男女とも1位、年代別でも全年代で2位以下に大差をつけて1位を獲得した。
- ・昨年3位だったフィギュアスケートの「羽生結弦」が2位。男女別で見ると、女性では大谷に次いで2位。
- ・昨年2位だった「イチロー」が3位。また、「村上宗隆」が4位、「ダルビッシュ有」と「佐々木朗希」が9位とWBCで活躍した侍ジャパンのメンバーも多くランクイン。野球では、他にも「長嶋茂雄」が9位となった。
- ・昨年ソニーオープンで優勝したゴルフの「松山英樹」が5位。
- ・サッカーの「三笥薫」が初めて6位にランクインした。
- ・ボクシングの「井上尚弥」が7位。
- ・テニスの「錦織圭」が8位にランクイン。

質問：「プロ・アマ、現役・引退、国内・国外を問わず、あなたが好きなスポーツ選手を1人だけ、何の選手かもあわせてあげてください。」（自由回答）

▼最も好きなスポーツ選手（上位10位）

			今回(2023年) (n=915)	(2022年) (n=847)	(2021年) (n=731)	2020年 (n=802)	2019年 (n=917)
1位	大谷翔平	野球	539人	58.9%	① 36.6%	② 10.0%	③ 6.7%
2位	羽生結弦	フィギュアスケート	23人	2.5%	③ 5.8%	⑤ 3.7%	② 8.0%
3位	イチロー	野球	22人	2.4%	② 6.8%	① 11.2%	① 26.2%
4位	村上宗隆	野球	14人	1.5%	— —	— —	— —
5位	松山英樹	ゴルフ	13人	1.4%	④ 3.1%	⑫ 1.8%	⑮ 0.9%
6位	三笥薫	サッカー	12人	1.3%	— —	— —	— —
7位	井上尚弥	ボクシング	11人	1.2%	— —	⑳ 0.8%	— —
8位	錦織圭	テニス	9人	1.0%	⑩ 1.3%	⑥ 3.0%	④ 4.9%
9位	ダルビッシュ有	野球	7人	0.8%	— —	— —	— —
〃	佐々木朗希	野球	7人	0.8%	— —	— —	— —
〃	長嶋茂雄	野球	7人	0.8%	⑥ 2.4%	⑦ 2.5%	⑤ 4.0%

（注）—は上位21位以下、○数字は順位。

▼男女別順位（上位10位）

男性(n=453)				女性(n=462)			
1位	大谷翔平	242人	53.4%	1位	大谷翔平	297人	64.3%
2位	イチロー	16人	3.5%	2位	羽生結弦	21人	4.5%
3位	井上尚弥	10人	2.2%	3位	村上宗隆	7人	1.5%
4位	松山英樹	9人	2.0%	4位	イチロー	6人	1.3%
5位	三笥薫	8人	1.8%	〃	佐々木朗希	6人	1.3%
6位	村上宗隆	7人	1.5%	6位	錦織圭	5人	1.1%
7位	マイケル・ジョーダン	6人	1.3%	7位	ダルビッシュ有	4人	0.9%
〃	長嶋茂雄	6人	1.3%	〃	宇野昌磨	4人	0.9%
9位	千代の富士	5人	1.1%	〃	三笥薫	4人	0.9%
〃	八村塁	5人	1.1%	〃	松山英樹	4人	0.9%
				〃	浅田真央	4人	0.9%
				〃	池江璃花子	4人	0.9%
				〃	朝乃山	4人	0.9%

▼年代別順位（上位3位）

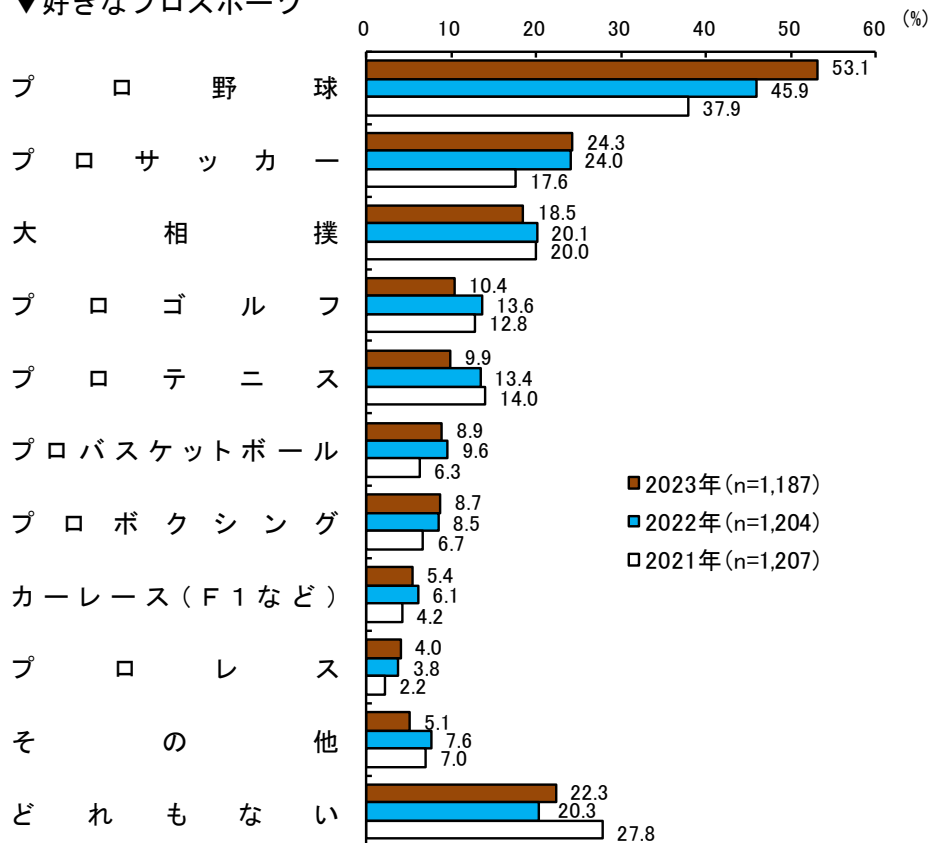
20代(n=96)				50代(n=152)			
1位	大谷翔平	42人	43.8%	1位	大谷翔平	96人	63.2%
2位	イチロー	3人	3.1%	2位	イチロー	4人	2.6%
〃	羽生結弦	3人	3.1%	3位	三浦知良	3人	2.0%
30代(n=93)				60代(n=141)			
1位	大谷翔平	55人	59.1%	1位	大谷翔平	86人	61.0%
2位	イチロー	3人	3.2%	2位	イチロー	4人	2.8%
〃	羽生結弦	3人	3.2%	〃	井上尚弥	4人	2.8%
〃	三笥薫	3人	3.2%	〃	羽生結弦	4人	2.8%
				〃	松山英樹	4人	2.8%
				〃	村上宗隆	4人	2.8%
40代(n=145)				70歳以上(n=288)			
1位	大谷翔平	83人	57.2%	1位	大谷翔平	177人	61.5%
2位	三笥薫	6人	4.1%	2位	羽生結弦	9人	3.1%
3位	イチロー	4人	2.8%	3位	松山英樹	7人	2.4%
〃	井上尚弥	4人	2.8%				

2. 好きなプロスポーツ

- ・「プロ野球」の1位が1996年から続いている。「プロサッカー」が2年連続の2位、「大相撲」も同じく2年連続の3位。

質問：「あなたが好きなプロスポーツを、この中（回答票＝(ア) 大相撲、(イ) プロ野球、(ロ) プロサッカー、(エ) プロバスケットボール、(オ) プロゴルフ、(カ) プロテニス、(キ) プロレス、(ク) プロボクシング、(ケ) カーレース（F1など））からいくつでもあげてください。」（複数回答）

▼好きなプロスポーツ



3. 好きな現役力士

- ・大関「貴景勝」が2年連続の1位。2019年以降底堅い人気を維持している。
- ・「遠藤」が2位で昨年の3位からアップ。3位は「高安」で昨年の5位からアップ。

質問：「あなたが好きな現役の力士を3人まであげてください。」（自由回答、複数回答）

▼好きな現役力士(上位10位)

今回(2023年) (n=1,187)		2022年 (n=1,204)		2021年 (n=1,207)		2020年 (n=1,202)		2019年 (n=1,227)	
1位	貴景勝 12.6%	①	12.0%	②	12.2%	③	11.0%	①	32.0%
2位	遠藤 7.5%	③	8.0%	⑤	6.9%	④	10.8%	③	9.3%
3位	高安 5.6%	⑤	7.1%	⑧	5.3%	⑥	5.0%	④	8.6%
4位	若隆景 5.2%	②	9.3%	⑭	0.7%	—	—%	—	—%
5位	翔猿 5.1%	⑪	2.4%	⑪	1.2%	—	—%	—	—%
6位	照ノ富士 4.9%	④	7.5%	③	8.5%	—	—%	—	—%
7位	炎鵬 4.0%	⑨	3.9%	④	7.4%	②	14.0%	—	—%
8位	宇良 3.3%	⑦	5.0%	—	—%	—	—%	⑨	2.8%
9位	阿炎 3.2%	⑨	3.9%	⑫	1.0%	⑪	1.8%	—	—%
10位	御嶽海 3.0%	⑥	6.8%	⑨	2.2%	⑨	3.1%	⑥	5.4%
1人も浮かばない 65.4%		62.1%		59.0%		56.0%		46.8%	

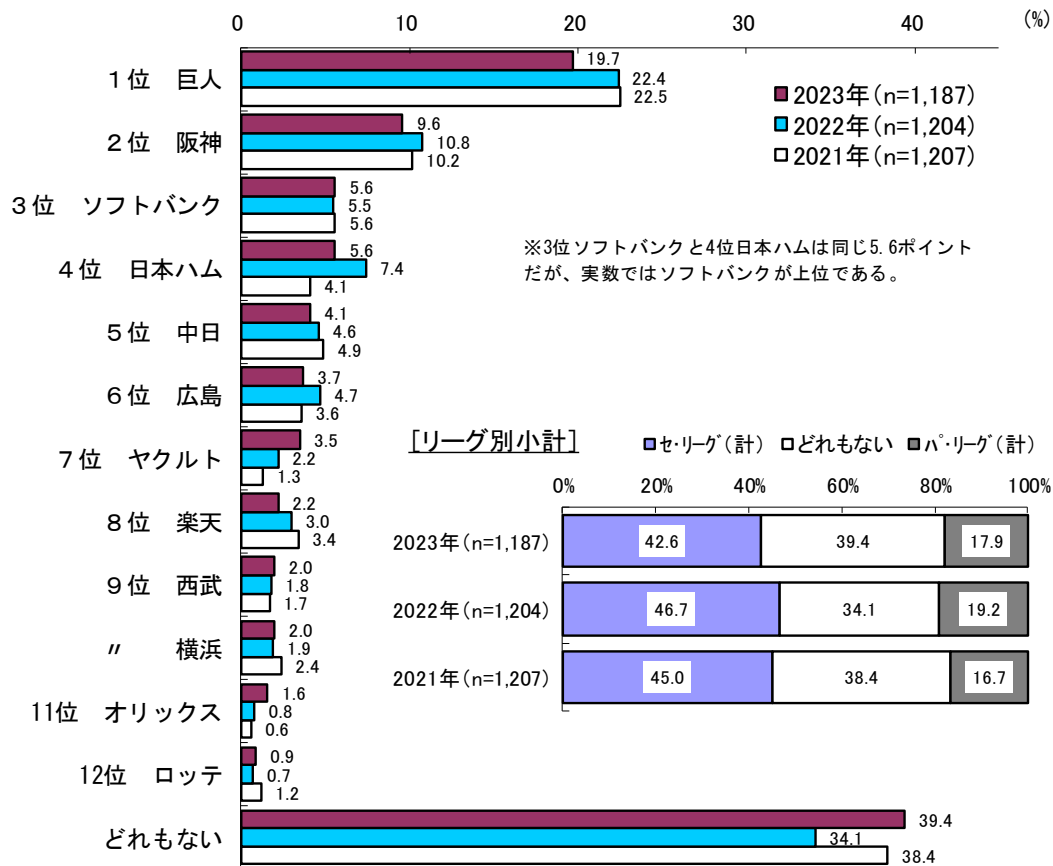
(注) —は16位以下、○数字は順位。

4. 一番好きなプロ野球チーム

- ・1993年の調査開始以来1位「巨人」、2位「阪神」は不動。
- ・「ソフトバンク」が2年ぶりとなる3位。
- ・「日本ハム」が4位、「中日」が5位、「広島」が6位となった。
- ・地区別では、“北海道”の「日本ハム」、「東海」の「中日」、「近畿・阪神」の「阪神」、「中国」の「広島」、「九州」の「ソフトバンク」が、例年どおり、各々の地元において1位となっている。

質問：「日本のプロ野球チームの中で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」（自由回答）

▼一番好きなプロ野球チーム



▼地区別・好きなチーム ベスト3

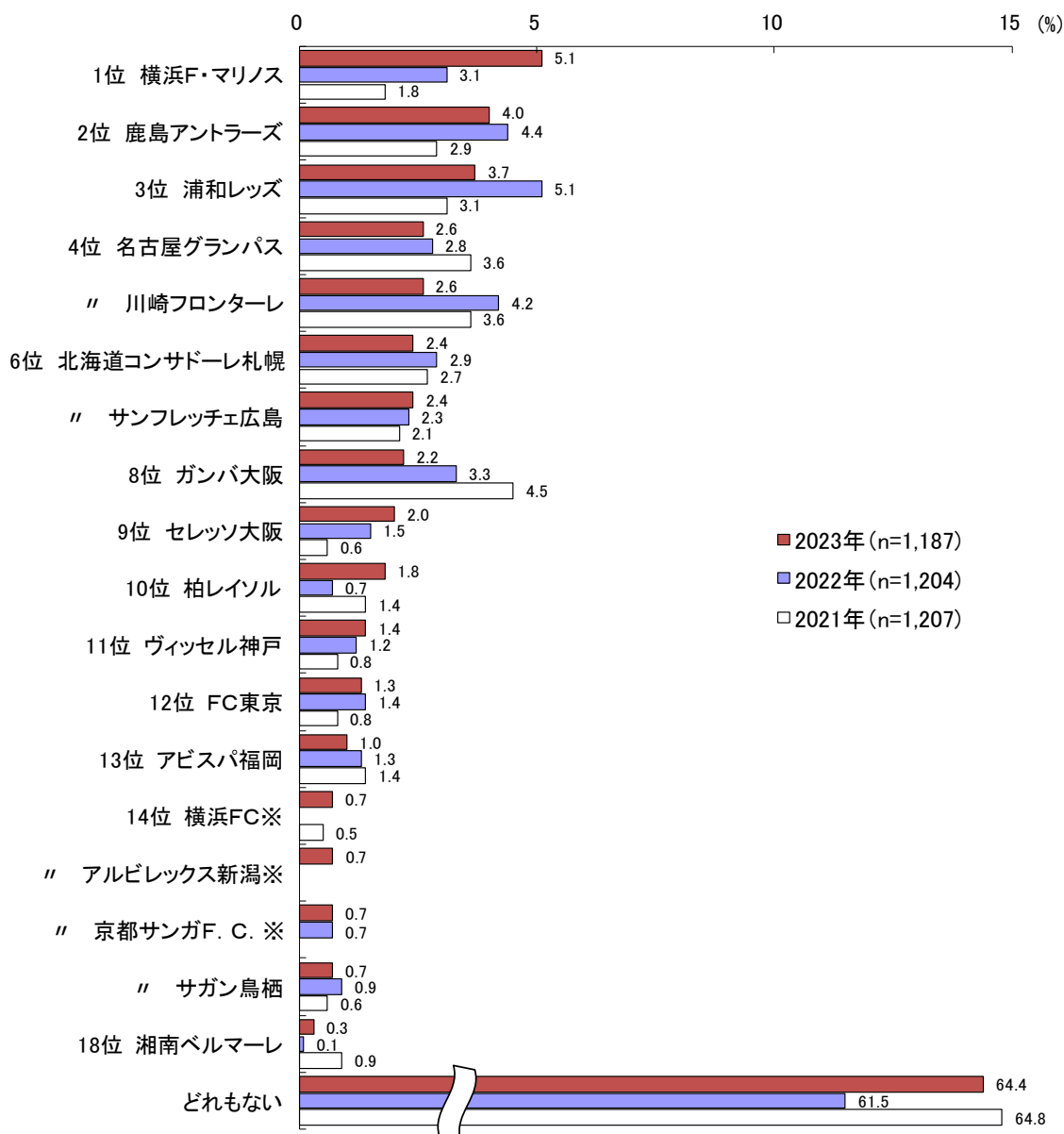
●北海道 (n=58)	●東北 (n=89)	●関東・京浜 (n=391)	●北陸・甲信越 (n=85)
1位 日本ハム 67.2%	1位 巨人 18.0%	1位 巨人 24.8%	1位 巨人 34.1%
2位 巨人 3.4%	〃 楽天 18.0%	2位 ヤクルト 5.4%	2位 ヤクルト 5.9%
3位 阪神 1.7%	3位 ヤクルト 6.7%	〃 西武 5.4%	3位 阪神 3.5%
〃 広島 1.7%			〃 横浜 3.5%
〃 ロッテ 1.7%			
●東海 (n=127)	●近畿・阪神 (n=191)	●中国 (n=78)	●四国 (n=33)
1位 中日 32.3%	1位 阪神 40.3%	1位 広島 38.5%	1位 巨人 30.3%
2位 巨人 18.9%	2位 巨人 10.5%	2位 巨人 14.1%	2位 阪神 12.1%
3位 阪神 2.4%	3位 オリックス 5.2%	3位 阪神 7.7%	3位 日本ハム 3.0%
〃 日本ハム 2.4%			〃 ヤクルト 3.0%
〃 ヤクルト 2.4%			〃 ロッテ 3.0%
●九州 (n=135)			
1位 ソフトバンク 44.4%			
2位 巨人 18.5%			
3位 阪神 3.7%			

5. 一番好きなJ1のサッカーチーム

- ・昨年J1でリーグ優勝の「横浜F・マリノス」が1位。「鹿島アントラーズ」が2年連続の2位、昨年1位だった「浦和レッズ」は3位に順位を下げた。
- ・地区別では、東北と北陸・甲信越を除き、各地区がホームのチームがいずれも1位となった。

質問：（回答票）「日本のプロサッカーリーグ（Jリーグ）のうち、現在のJ1で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」

▼一番好きなJ1のサッカーチーム



※J2リーグに所属：アルビレックス新潟(2021・2022年) 京都サンガF. C. (2021年) 横浜FC(2022年)

▼地区別・好きなチーム ベスト3

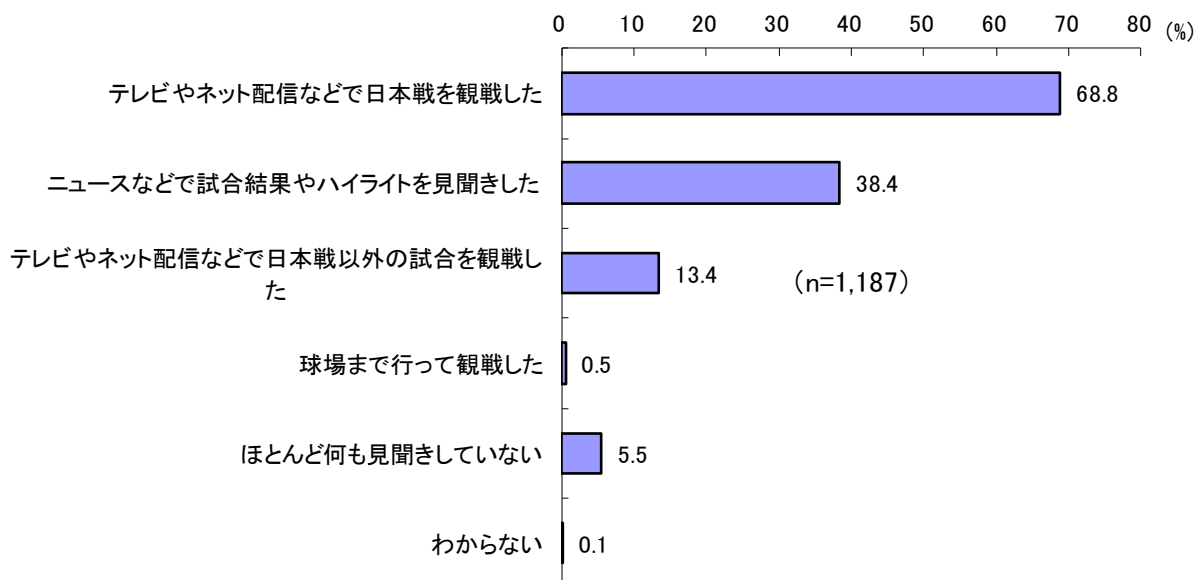
●北海道 (n=58)	●東北 (n=89)	●関東・京浜 (n=391)	●北陸・甲信越 (n=85)
1位 北海道コンサドーレ札幌 50.0%	1位 横浜F・マリノス 7.9%	1位 横浜F・マリノス 10.2%	1位 鹿島アントラーズ 8.2%
2位 横浜F・マリノス 3.4%	2位 浦和レッズ 5.6%	2位 浦和レッズ 7.9%	2位 アルビレックス新潟 7.1%
3位 柏レイソル 1.7%	3位 鹿島アントラーズ 4.5%	3位 鹿島アントラーズ 5.6%	3位 川崎フロンターレ 2.4%
		〃 川崎フロンターレ 5.6%	〃 セレッソ大阪 2.4%
●東海 (n=127)	●近畿・阪神 (n=191)	●中国四国 (n=111)	●九州 (n=135)
1位 名古屋グランパス 24.4%	1位 ガンバ大阪 8.9%	1位 サンフレッチェ広島 21.6%	1位 アビスパ福岡 8.1%
2位 横浜F・マリノス 3.1%	〃 セレッソ大阪 8.9%	2位 横浜F・マリノス 4.5%	2位 鹿島アントラーズ 6.7%
3位 川崎フロンターレ 2.4%	3位 ヴィッセル神戸 5.8%	3位 鹿島アントラーズ 2.7%	3位 サガン鳥栖 5.9%

6. WBCの試合観戦

- ・WBCの試合観戦についてたずねたところ、「テレビやネット配信などで日本戦を観戦した」は68.8%で最も多い。次いで「ニュースなどで試合結果やハイライトを見聞きした」が38.4%で、「テレビやネット配信などで日本戦以外の試合を観戦した」が13.4%、「球場まで行って観戦した」が0.5%と続いている。また、「ほとんど何も見聞きしていない」は5.5%だった。
- ・性・年代別で見ると、「テレビやネット配信などで日本戦を観戦した」人は男性では30代を除くすべての世代で7割を超えており、女性では60代が8割を超えた。また、「ニュースなどで試合結果やハイライトを見聞きした」人は男性、女性共に30代で5割に乗った。

質問：（回答票）「3月に野球のWBC・ワールドベースボールクラシックが行われ、日本が優勝しました。あなたは、今年のWBCを観戦しましたか。この中からあてはまるものをいくつでもお答えください。」（複数回答）

▼WBCの観戦状況



▼WBCの観戦状況(性・年代別)

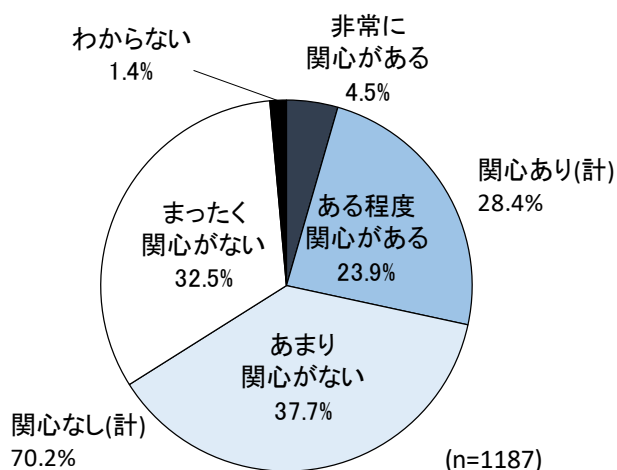
		n	テレビやネット配信などで日本戦を観戦した (%)	ニュースなどで試合結果やハイライトを見聞きした (%)	テレビやネット配信などで日本戦以外の試合を観戦した (%)	球場まで行って観戦した (%)	ほとんど何も見聞きしていない (%)
総	数	1187	68.8	38.4	13.4	0.5	5.5
男性	20代	74	74.3	40.5	13.5	2.7	2.7
	30代	68	66.2	50.0	14.7	1.5	8.8
	40代	87	70.1	31.0	17.2	-	8.0
	50代	92	71.7	41.3	12.0	-	5.4
	60代	76	76.3	38.2	19.7	-	2.6
	70歳以上	157	76.4	35.0	14.6	0.6	4.5
	女性	20代	52	61.5	28.8	3.8	-
30代		64	48.4	53.1	7.8	-	7.8
40代		104	55.8	43.3	17.3	-	4.8
50代		107	70.1	38.3	10.3	-	1.9
60代		95	81.1	34.7	12.6	1.1	4.2
70歳以上		211	65.9	35.5	12.8	0.5	5.2

7. 女子サッカーワールドカップへの関心度

- ・女子サッカーワールドカップへの関心については、「非常に関心がある」が4.5%、「ある程度関心がある」が23.9%で、この2つを合わせた『関心あり』は28.4%となっている。一方で、「あまり関心がない」(37.7%)と「まったく関心がない」(32.5%)を合わせた『関心なし』は70.2%となり『関心あり』を大きく上回った。

質問：（回答票）「7月から8月に、オーストラリアとニュージーランドで女子のサッカーワールドカップが開催されます。あなたはどのくらい関心がありますか。この中から1つだけ選んでください。」

▼女子サッカーワールドカップの関心度

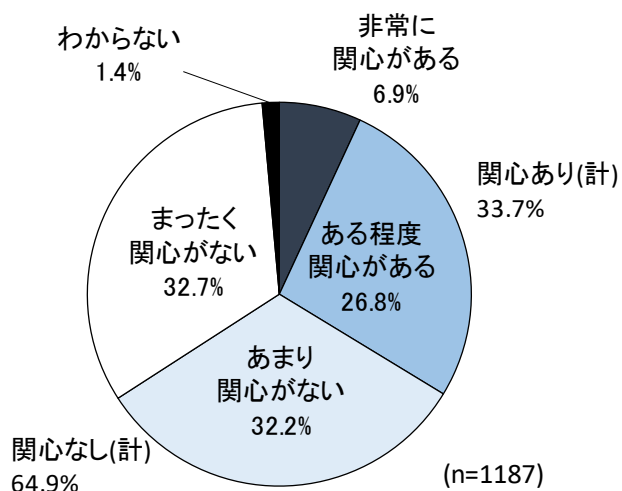


8. ラグビーワールドカップへの関心度

- ・ラグビーワールドカップへの関心度についてたずねたところ、「非常に関心がある」という人は6.9%、「ある程度関心がある」は26.8%で両方を合わせた『関心あり』は33.7%だった。また、「あまり関心がない」が32.2%、「まったく関心がない」が32.7%で、この2つを合わせた『関心なし』は64.9%で『関心あり』より高くなっている。

質問：（回答票）「9月から10月に、フランスでラグビーワールドカップが開催されます。あなたはどのくらい関心がありますか。この中から1つだけ選んでください。」

▼ラグビーワールドカップの関心度

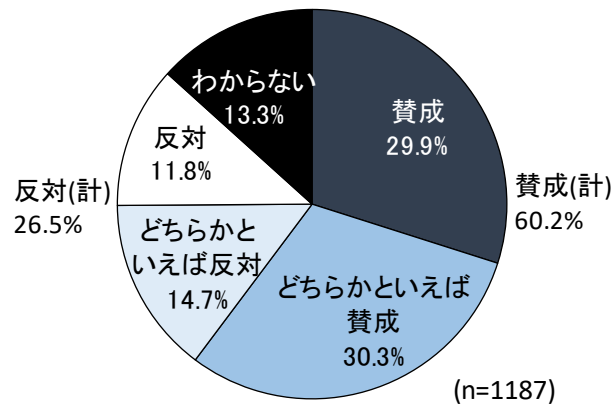


9. 札幌市の冬季オリンピック開催の賛否

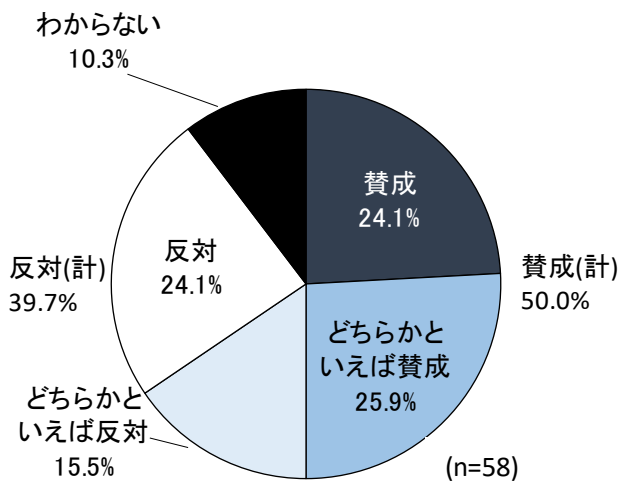
- ・冬季オリンピックの開催都市として、札幌が候補に挙がっていることについてたずねたところ、「賛成」が29.9%、「どちらかといえば賛成」が30.3%だった。両方を合わせた『賛成（計）』は60.2%と半数を超えた。
- ・開催地がある北海道では『賛成（計）』は半数に到達したが、他の地域と比べると低い傾向にある。

質問：（回答票）2030年の冬のオリンピック開催都市として、札幌が候補のひとつに挙げられています。あなたは、札幌でオリンピックを開催することに賛成ですか、反対ですか。

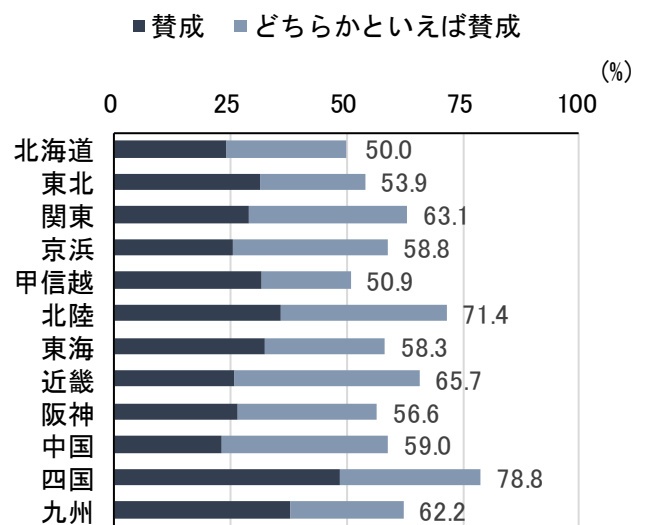
▼札幌市の冬季オリンピック開催の賛否



▼札幌市の冬季オリンピック開催の賛否(北海道)



▼札幌市の冬季オリンピック開催の賛否(地域別)



(調査の設計・方法など)

- 調査地域 全 国
- 調査対象 20歳以上の男女個人
- 標本数 4,000
- 抽出方法 層化三段抽出法(住宅地図)
- 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 調査時期 2023年4月7日(金)～16日(日)
- 有効回収数 1,187

問い合わせ先

〒104-8179 東京都中央区銀座5丁目15-8
一般社団法人 中央調査社(会長 境 克彦)
TEL 03-3549-3121
FAX 03-3549-3126
ホームページアドレス <https://www.crs.or.jp>

担 当 調査部 福 島

※報告書及び詳細なクロス集計表を有料(15,000円(税別))にて頒布しています。